



帝京大学

TEIKYO

通信教育課程

通信教育課程で学ぶという選択

大学卒業の資格を取得したい。

大学は卒業したけれど、あらためて情報科学の分野を学びたい。

仕事は続けながら、新しいことを学びたい。

通学制の大学には通えないけど、学びを諦めたくない。

そんなあなたには、帝京大学の通信教育課程で学ぶという選択肢がある。



建学の精神

努力をすべての基とし
偏見を排し
幅広い知識を身につけ
国際的視野に立って判断ができ
実学を通して想像力および人間味豊かな
専門性ある人材の養成を目的とする

教育理念

“自分流”

自分流とは、生き方の哲学そのもので、自分のなすべきこと、興味のあることを見つけだし、自分の生まれ持った個性を最大限生かすべく知識や技術を習得し、それを自分の力として行動する。そしてその結果については自分自身が責任を持つことである。本学はこの自分流の生き方を学生に身につけてもらうべく、サポートしている。

教育指針

「実学」
実践を通して論理的な思考を身につける

「国際性」
異文化理解の学習・体験をする

「開放性」
必要な知識・技術を偏ることなく幅広く学ぶ

理工学部 情報科学科(通信教育課程)

大学院理工学研究科 情報科学専攻 修士課程



情報科学科

通信教育課程



教育目的と3ポリシー

帝京大学理工学部情報科学科(通信教育課程)は 工学の学位を通信教育で取得できる数少ない教育課程です。

通信教育課程は、地理的、時間的制約などがあって、大学に通学することが困難な方々に学びの場を提供する正規の大学教育課程です。卒業時には、通学課程と同じ「学士(工学)」の学位が与えられます。工学の学位を取得できる通信教育課程は全国的に見ても希少な存在です。

帝京大学の情報科学科では、情報科学の普遍的な基礎知識から応用技術までを体系的に学ぶことができます。

- **自分のスタイルにあった学修ができる**

自分のライフスタイルに合わせて学修スケジュールを組み、卒業を目指します。時間的制約がないため、仕事や家事・育児などとの両立も可能です。

- **フレキシブルに学べる、多彩な学修システム**

学修方法は、インターネットを利用し、eラーニング(LMS)で学ぶメディア授業、教員が作成したテキストや書籍で学ぶテキスト授業、大学で対面で直接授業を受けるスクーリング授業があります。

- **スクーリング授業を受講せずに卒業が可能**

必修のスクーリング授業の科目にはメディア授業も用意されていますので、スクーリング授業か、メディア授業か、自分に合った授業形態を選ぶことができます。

- **所定の科目の単位修得によって、教員免許の取得も可能**

学士(工学)の学位だけでなく、所定の科目の単位修得によって「高等学校教諭一種免許(情報)」の教員免許状を取得することができる教職課程を設置しています。



棚本 哲史 学科長

最近、情報技術を習得するための機会は数多くあります。Web上にも優れたコンテンツがありますし、新しいスキルを身につけるためのリスキリングといった考え方も出てきました。それらに対して、情報科学を学問として体系的に学ぶことができるのは、やはり大学です。帝京大学の情報科学科は、通信制で理系の情報科学を学ぶことができる数少ない教育課程です。一度、腰を据えて体系的に学んでみませんか。

また、帝京大学大学院には情報科学専攻という通信制の大学院修士課程があります。

情報科学分野において研究をしたいという方は是非進学を検討してください。

注目の科目



人工知能の基礎 / 山根 健 先生

知能とは何か？なぜ人間のような高度な人工知能(AI)が未だ実現できないのか？AIを研究する意義は何か？など素朴な疑問から出発して、“AIを実現するための様々な考え方”を概観します。プロダクションシステムなど記号操作に基づく古典的なAIから、ゲームAI、遺伝的アルゴリズム、ファジィ、ニューラルネット、そして最近のDeep Learningまで幅広く“知的な情報処理をする技術”について学びます。これらを通じて、AIを理解して応用する力を身につけることを目標とします。また、最新技術について調べて説明する力、未来に向けた我々人間とAIの関係について自分で考える力を養います。

取得できる教員免許状・資格

【教員免許状】

○ 高等学校教諭一種免許(情報)

正科生1年または2年次編入生で、所定の科目・単位数を修得し本学を卒業すると、卒業後に、各都道府県の教育委員会へ個人申請することで免許状を取得できます。

大学卒業資格 学士(工学)の学位を得たい

正科生 1年次入学
2・3年次編入学

4年生大学の卒業と学士(工学)の学位をめざす学生です。

学ぶ
動機・目的
に応じて
選んでください

職業上の知識や教養を深めたい 資格を取りたい

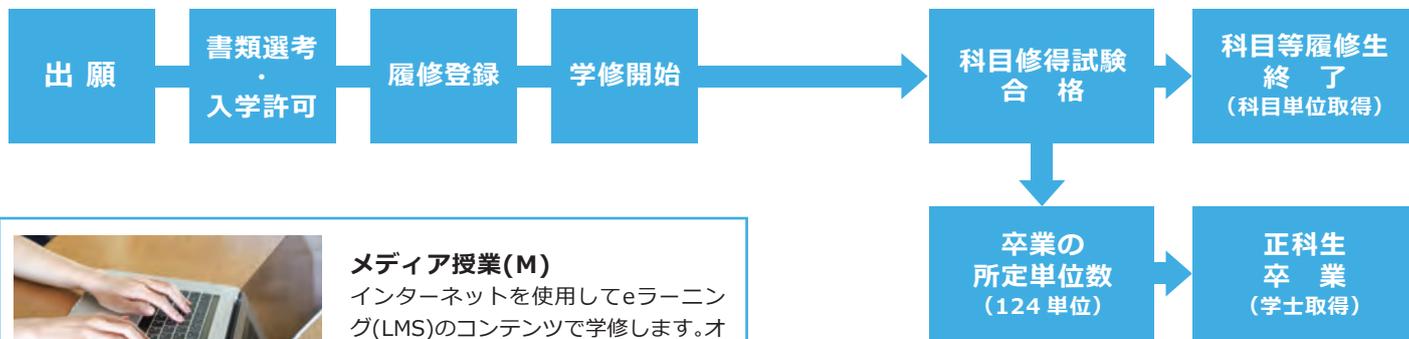
科目等履修生

大学卒業を目的とせず、特定の科目の学修を希望する学生です。

出願から卒業まで

通信教育の学修方法は大きく3つに分かれます。入学から卒業までの学修過程は下図のようになります。

●入学審査は書類選考のみで行われます。 ●自宅のパソコンから学修できる環境が必要です。



メディア授業(M)

インターネットを使用してeラーニング(LMS)のコンテンツで学修します。オンデマンド教材の全課題合格が科目修得試験の受験資格となります。



テキスト授業(T)

指定されたテキストや参考書をもとに学修し、課題に沿ってレポートを作成します。規定数の課題の合格が科目修得試験の受験資格となります。



スクーリング授業(S)

週末3日間または2日間の対面授業およびLMSによる学修を併用して実施します。会場は東京都です。ただし、「教育実習指導」「教育実践演習」のみ栃木県で実施します。

◎初年度学納金(2025年度参考) *スクーリング代含む *テキスト代除く

	選考料	入学金	学生教育研究 災害傷害保険費	授業料	合計
1年次入学	10,000円	30,600円	140円	162,000円	202,740円
2年次編入学	20,000円	30,600円	140円	154,020円	204,760円
3年次編入学	20,000円	30,600円	140円	154,020円	204,760円
備考	入学時のみ	入学時のみ	入学時のみ	年額	—

たとえば1年次入学し、4年間で卒業する場合・・・

(1年目:202,740円 2年目:162,000円 3年目:162,000円 4年目:162,000円)

合計: 688,740円

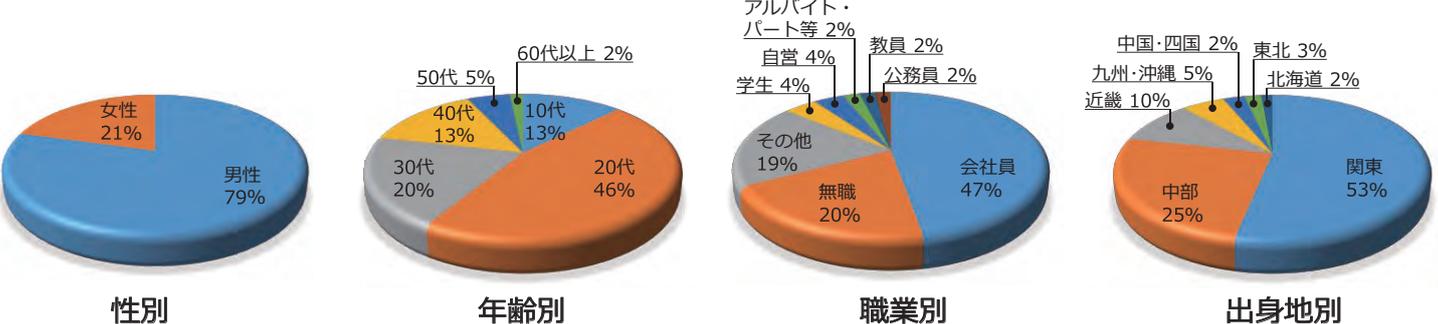
	情報科学	データサイエンス	ロボティクス	共通教育	専門基礎	教職
4年	<ul style="list-style-type: none"> M 情報と職業 	<ul style="list-style-type: none"> T オペレーションリサーチ M 経営情報学 M 管理工学概論 M 人工知能の応用 	<ul style="list-style-type: none"> M 自動制御 M メカトロニクス M ロボットセンシング 			<ul style="list-style-type: none"> S 教職実践演習(高) S 教育実習 S 教育実習指導
3年	<ul style="list-style-type: none"> M 情報科学演習 3 M 情報科学演習 4 T 画像情報処理 T 情報理論 T 情報セキュリティ M 量子情報科学 M 計算機アーキテクチャ M コンピュータグラフィックス M オペレーティングシステム M 情報社会論 M 情報システムデザイン 	<ul style="list-style-type: none"> M コンピュータシミュレーション M 計測工学 	<ul style="list-style-type: none"> M 論理回路 T 電子回路 M 電子デバイス M ラプラス変換・フーリエ解析 			<ul style="list-style-type: none"> M 教育相談 T 生徒指導・進路指導論 T 特別活動と総合的な学習の時間の指導法 M 情報科教育法 2 M 特別支援教育論
2年	<ul style="list-style-type: none"> M プログラミング 3 M プログラミング 4 M 情報科学演習 1 M 情報科学演習 2 T Web技術 M コンピュータネットワーク M データ構造とアルゴリズム M データベース論 T オートマトンと計算理論 	<ul style="list-style-type: none"> M 人工知能の基礎 M データサイエンス応用基礎 1 M データサイエンス応用基礎 2 T 数理統計学 	<ul style="list-style-type: none"> T 電気回路 1 T 電気回路 2 T 電磁気学 M 機械要素設計 	<ul style="list-style-type: none"> T 英語コミュニケーション T 英語 3 T 英語 4 T 法学 	<ul style="list-style-type: none"> M 幾何学 M 離散数学 M グラフ理論 M 微分方程式 T 微積分学 2 	<ul style="list-style-type: none"> T 教育制度論 M 教育の方法と技術(ICT活用を含む) M 情報科教育法 1 M 教育課程論
1年	<ul style="list-style-type: none"> ● 科目修得試験日程(予定) ● I期 7/5・6(土・日) ● II期 7/6・7(土・日) ● III期 12/6・7(土・日) ● IV期 2/7・8(土・日) <p>*あらかじめ時間割が決まっています。どの科目をいつ受験するか学修計画を立てます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● スクーリング日程(予定) ● 国際言語文化… 6月頃及びメディア授業(LMS) ● 基礎数学… 7月頃及びメディア授業(LMS) ● 情報基礎 1… 7月頃及びメディア授業(LMS) ● 論理数学… 11月頃及びメディア授業(LMS) <p>*日程は4月中旬ごろに確定します。スクーリング授業は必須ではありません。必修科目はスクーリング授業またはメディア授業での受講が可能です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> M ロボティクス概論 	<ul style="list-style-type: none"> M 英語 1 M 英語 2 T スポーツ科学 T 地理学 T 健康支援学 T 社会学 T 経済学 T 心理学 T 西洋史 M 現代世界の政治経済 T 現代日本史 T 人間関係論 T 社会心理学 S 国際言語文化 S 外国語研修 S 外国事情 	<ul style="list-style-type: none"> M/S 論理数学 M/S 基礎数学 M/S 情報基礎 1 M 情報技術基礎 T 物理学 1 M 化学 1 M 生物学 1 T 微積分学 1 M 線形代数 M 技術者倫理 	<ul style="list-style-type: none"> T 教育心理学 M 教育の理念と歴史 T 教職論

Webシラバス
 検索時には、
 キャンパス：宇都宮キャンパス
 時間割所属：情報科学科
 を指定してください。

在学生の声

- 充実した教材**
 - LMSに詳細なテキストが用意されており、学習しやすかった。指導書の解説も分かりやすく、課題も適切に提示されていた。
 - 授業の動画が分かりやすく、声や映像も聴き取りやすかった。課題提出後のフィードバックもすぐに受け取れて学びやすかった。
- 実践的な知識の習得**
 - プログラミングやネットワークの基礎・応用を学べ、内部仕様や外部仕様の記述法なども身につけられた。
 - 情報システムの開発における企画段階から丁寧に授業内容が組み立てられており、ユーザー側の立場しか経験がなかった自分にとって、開発側の視点を学べたことが非常に有意義であった。
- 学びの充実感と成長の実感**
 - 難易度の高い内容もあったが、その分非常に勉強になり、理解が深まった。楽しく学べたという実感があった。
 - 試験に何度も挑戦し、5回ほど不合格になったが、あきらめずに学習を続けた結果、無事に単位を修得できたことがとても嬉しかった。簡単に合格できるわけではないので、この授業の価値を実感している。
- 社会人学生の声**
 - 大学卒業後、海外留学を経て弁理士として働いています。AI関連の特許出願が増加しており、スキルアップのため情報科学を学ぶことを決意しました。授業は自由に視聴でき、質問も直接できます。
 - 子どものころからPCに親しみ、現在はWEB開発をしています。同僚との会話で知識の不足を痛感し、帝京大学で情報科学を学び直しています。広い分野で活躍できる人材を目指しています。
 - 開発会社とのグローバルなやりとりで海外でのSE活動に夢が広がり、大学で卒業資格と情報処理知識を同時に得るため入学。システムのハードとソフトを学び、意見交換の機会も多く人脈が広がりました。

▶在学生情報(科目等履修生含む)





理工学研究科

情報科学専攻 修士課程



教育目的と3ポリシー

情報分野の高度な専門的知識・能力を広く提供し

高度専門職業人の育成や情報科学の素養ある人材の育成に貢献します。

情報系の職業に従事する方をはじめ、情報科学について深く学びたい方々のための通信制大学院です。情報分野の急速な技術革新に対応できる実践的な総合力をもった情報エンジニアの育成を目指します。

大学院では、興味を持つテーマについて研究し、修士論文をまとめます。修了すると、修士(工学)の学位が授与されます。修了後に、大学院博士後期課程(通学課程)に進学し、指導を受けながら研究を継続することにより博士の学位取得を目指すこともできます。

● 大学院での学び

学びの内容は「情報科学専攻科目」と修士研究に向けての「特別演習」「特別研究」の3群で構成されます。専攻科目では、情報制御工学や無線情報通信工学のほか、暗号と情報セキュリティ論、生体情報処理論、知能システム論などの新しい領域も学べます。

● マイペースな研究を応援

情報通信分野の企業や研究機関などで研究開発の第一線で活躍していた教員や大学で長年教育研究に取り組んできた経験豊富な教員の指導のもと、多彩な研究テーマを選べます。教員と院生とで都合を合わせて、Web会議システムを利用した対話的な指導を行います。

開講科目一覧 (2024年度)

※開講科目および教員は変更となる場合があります

情報科学専門科目

- 認識情報処理工学
- 知識情報処理工学
- 暗号と情報セキュリティ論
- 環境情報学
- 量子情報科学
- 量子情報システム工学
- 無線情報通信工学
- 応用コンピュータグラフィックス
- 生体情報処理論
- 先端ソフトウェア工学
- 知能システム論
- オブジェクト指向設計論
- 統計的機械学習
- 応用 Webシステム
- パラレルコンピューティング
- 数理モデル論

修士研究

- 小川 充洋 (医用生体工学)
- 佐々木 茂 (計算力学)
- 棚本 哲史 (量子情報科学)
- 蓮田 裕一 (ロボット工学)
- 浜田 宏一 (認識情報処理工学)
- 小島 一晃 (認知科学)
- 小林 靖之 (健全性診断技術)
- 古川 文人 (情報工学)
- 室 幸市 (光エレクトロニクス)
- 盛 拓生 (情報セキュリティ)
- 塩野目剛亮 (福祉情報工学)
- 木村 直樹 (プロセスシステム工学)
- 眞坂美江子 (社会システム工学)
- 水谷 晃三 (情報システム学)
- 山根 健 (知的情報処理)
- 永田 智洋 (音声情報処理)
- 福岡 勇太 (ロボット工学)
- 宮崎 誠 (教育工学)

TOPICS

長期履修制度について

本学では社会人等に配慮し、標準修業年限を超えて一定の期間(3年間または4年間)にわたり計画的に教育課程を履修し、課程を修了する長期履修制度を設けております。指導を希望する教員との事前相談の際に十分にお打ち合わせください。

科目修得試験日程(予定)

- 9月頃
 - 2月頃
 - ▶ スクーリング
教員と相談の上、必要に応じて実施
 - ▶ 修士論文中間発表会(5月上旬)
 - ▶ 修士論文発表会(1月中旬)
- *あらかじめ時間割が決まっています。どの科目をいつ受験するか学修計画を立てます。

取得可能な資格 高等学校教諭 専修免許(情報)

高校一種(情報)の免許を取得している方。所定の単位を修得すれば取得できます。

卒業生の声

- ▶ 科目の勉強については、難易度はそれぞれ異なりましたが、各先生独自のテキストやビデオ講義が用意されており、わかり易くて良かったです。
- ▶ 研究活動や科目の勉強により、現在会社の業務にしている CAE 技術の理解が深まり、自信を持って業務に取り組むことができております。
- ▶ 修士号が取得できたことが一番嬉しく、今後、博士課程に進むことにより自分のスキルの向上や進路の幅も広がります。
- ▶ 理工系の通信制大学はなかなかなかったので、とてもありがたかったです。
- ▶ 先生の研究指導がとても良かった。図書館の設備がとても良かった。通信は学費が安い。
- ▶ 有意義でした。



募集要項 2025年度 (予定)

募集要項は下記URLまたは右のQRよりご参照ください。

<https://www.teikyo-u.ac.jp/applicants/download/>



◆ 大学 (通信教育課程)

理工学部情報科学科 (通信教育課程) の出願は、Web出願サイトより受け付けます。出願に必要な書類は、Web出願サイトで必要事項を入力後にダウンロードすることができます。一部、手書きで記入が必要な箇所がありますので、募集要項の記入見本を参考にしてください。

※ Web出願サイトで登録完了した後、別途郵送での書類提出が必要となります。

出願区分	入学時期	インターネット出願および学納金納入期間	審査結果通知日	教材発送時期および学修開始時期
正科生 1 年次入学 正科生 2 年次編入学 正科生 3 年次編入学 正科生 再入学 科目等履修生	春期 (4月)	第一回 2025年2月1日(土)～2025年2月14日(金) 【書類必着：2025年2月17日(月)】	2025年3月4日(火)	教材発送：4月初旬 学修開送：4月中旬
第二回 2025年2月15日(土)～2025年3月7日(金) 【書類必着：2025年3月10日(月)】		2025年3月25日(火)		
第三回 2025年3月8日(土)～2025年3月21日(金) 17:00 【書類必着：2025年3月24日(月)】		2025年4月8日(火)	教材発送：4月中旬 学修開始：4月下旬	
科目等履修生	秋期 (10月)	第四回 2025年8月25日(月)～2025年9月5日(金) 17:00 【書類必着：2025年9月8日(月)】	2025年9月22日(月)	教材発送：9月中旬 学修開始：10月下旬

◆ 大学院 (通信制)

修士課程へ出願を希望する場合は、あらかじめ教務課 通信教育・資格係 eメールで連絡し、希望する研究指導教員に受入れの内諾を得ていなければなりません。出願に必要な書類は、ホームページの募集要項から印刷することができます。なお、英語能力に関する証明が必要です。

出願区分	入学時期	出願期間	試験日	審査結果通知日	入学手続き日
修士課程	春期 (4月)	2025年1月20日(月) ～2025年2月14日(金)	2025年2月28日(金)	2025年3月7日(金)	2025年3月14日(金)

個別入学審査を希望する場合は、本学ホームページをご確認ください。

<https://www.teikyo-u.ac.jp/applicants/individual>

オンライン個別相談ご予約受付中！！開催日時の詳細とご予約は右のQRから！

2024年8月より週2日程度、ZOOMを利用したオンライン個別相談会を実施しています。

事前予約制ですので、参加を希望する日程の3日前までに申込をしてください。

1人20分程度を予定しており、個別でじっくりお話しできますので、ぜひこの機会にご相談ください。

2025年度募集要項は11月頃公開予定のため、2024年度募集要項をご参照の上、ご参加ください。



AC
CESS
帝京大学の
キャンパスへの
アクセス



【宇都宮キャンパス】 〒320-8551 栃木県宇都宮市豊郷台 1-1 教務課通信教育・資格係
通信教育に関する eメール: tsushin@riko.teikyo-u.ac.jp TEL.028-627-7117
お問い合わせはこちら <http://www.teikyo.jp/utunomiya/>

【板橋キャンパス】 〒173-8605 東京都板橋区加賀2-11-1 <https://www.teikyo-u.ac.jp/>